

ふらっと通信



第56号

発行:南房総市 富山地域づくり協議会「ふらっと」 (TEL 0470-57-3000)
 企画編集:地域づくり支援員(三橋・原) (FAX 0470-57-3002)
 〒299-2216 南房総市久枝327番地(南房総市富山地域センター内)
 メールアドレス:tomy_furatt@yahoo.co.jp



(最後に参加者・スタッフみんなで記念写真)

**おひな様の折り紙などで
ひなまつりを楽しむ**

「ふらっと」では、3月1日、親子で楽しむ「ひなまつり」を開催しました。

当日は雨のため、富山公民館に会場を変え、参加者・スタッフ併せて33名が、おひな様の折り紙や市部の吉澤博さんの指導のもと、どんぐりアートに挑戦しました。

また、朗読ボランティア「あひるの会」の紙芝居やOXゲームなども行い、親子や友だちと、半日、楽しいひと時を過ごしました。



(きれいに飾られた作品)

「布の恵」で作品展を開催

めぐみ

布の恵(川名順子代表)の作品展が、2月20日から28日まで、富山公民館ギャラリーで行われました。

布の恵は昨年、内房商工会女性部から独立し、富浦・富山の主婦14人で結成されています。この作品展に備えて、それぞれ会員が古布などで手づくりした吊るし雛のほかピワや花・動物などの作品を準備し、会場に所狭しときれいに飾られていました。

「岩井」の交流について意見交換 ～茨城県坂東市民が来訪～

2月17日、茨城県坂東市からまちづくりを考える若いメンバーが富山を訪れました。坂東市は旧岩井市と旧猿島町が平成17年に合併した市で、今回は「岩井」と名のつく地名を有する富山地区と、商業的・文化的な交流の提案に訪れました。

富山地区からは、観光協会岩井支部や岩井民宿組合の方などが参加し、活発な意見を交わしていました。



(様々な意見が飛び交いました)



(熱戦を繰り広げた富山囲碁愛好会大会)

富山囲碁愛好会(鈴木一一会長)は、昭和30年に発足して、今年で60年になります。現在、会員は40名で、毎月第2・第4日曜日に富山公民館で10名ほどが腕を磨いています。

「囲碁の魅力は、何と云っても奥の深いことです。入りやすくつついっ夢中になって、始めて20年になつてしまいました」とお話を伺ったのは、アマチュア初段の腕前の芝崎光弘さん(平久里下在住)。

40歳を記念して、恩師を囲みW成人式を行う



(同窓会を始める前にとり壊される校舎の前で、記念写真を撮る)

富山中学校平成元年度卒業生が「W成人式」と銘打って、十数年ぶりに同窓会を行いました。

当日は、116人いた卒業生のうち51人が出席して、3人の当時の恩師の先生を囲んで、盛大に行われました。会では自然と中学時代の思い出話に花が咲き、最後に「地元に残っている人も遠方で活躍している人もこれを機に、これからもつながりをもつていこう」と会を閉じました。

W成人式を企画した幹事は、「現在、富山に残っている30人のつながりを強めつつ遠方の同級生を含め、20年後には全員で『還暦祝い』を開催したい」と話していました。

私が遠く十代のころ、東京新宿で歌声喫茶が流行っていました。「ともしび」と言うところに歌いに行っていた思い出があります。

つい先日、館山市船形の若潮ホールで、地元「コーヒーブレック」主催の「うたごえ公民館」に行ってきました。参加者は、私と同年代の人たちで、私と同じ曲は知らないものもなく、昔を思い出して大きな声で歌い、いいストレス発散になりました。

ふらっと通信では、**有料広告掲載を広く募集しています。**
 この大きさを3千円で、この倍になりますと5千円です。
 詳しくはふらっと事務局へ、

◆伏姫と八房のたわ言◆

現在、会員を広く募集中です。囲碁の魅力を感じてみませんか。

問合せは、芝崎さんまで
 ☎ 58・0146

富山のことをもっとよく知ろう平成27年5月の行事

日	時間	行事名	主な内容	場所	主催
9 (土)		廃品回収	皆様のご協力をお願いします	各所	富山幼小PTA

日頃の練習の成果を発揮 —富山文化フェスティバルで—



(富山幼稚園年少も組による、よさこいラメン：写真は合戸の高橋正高さん提供)

文化協会の主催で、2月21日に富山公園で行われた「富山文化フェスティバル」に、富山幼稚園の年少も組が参加しました。当日は、よさこいラメンの練習の成果を発揮し、大いに活躍しました。写真は合戸の高橋正高さん提供。

梅の香かおる 紅梅街道のウォーキングを楽しむ



(梅の香かおる紅梅街道を歩く参加者。円内はちょうど見ごろの紅梅)

2月21日、「平群の『花立峠・紅梅街道』を巡りまわす」の里美発見ウォークに参加して、当日は平群天神社に集合して、花立峠から梅の香かおる荒川、約14キロ・6時間のウォーキングを楽しみました。途中お昼には、南房総市の食材五穀米などを使った暖かい昼食(カレーライス・サラダ)を用意し、お替りも出て好評でした。千倉町から参加された母娘は、「ウォーキングの所どころの説明があり楽しかったです。また、お昼のカレーライスは、甘口で食べやすくお替りをしています。また母娘で参加したいです」と話していました。途中、コスモクラシックゴルフ場では、トイレをお借りしました。ご協力ありがとうございました。

出産場所の耕作放棄地を作らないこと 有害鳥獣対策研修会開かれる

南房総農業支援センター主催の「有害鳥獣対策研修会」が、2月20日に富山公民館で行われました。富山地区のイノシシの1月末現在の捕獲数は749頭で、昨年度の年間捕獲数が558頭でしたので、すでに昨年を大きく上回っています。また、野生動物の生態について詳しい講師の浅田正彦さんは、講演の中で「イノシシ対策は生態をよく知ることです。イノシシは繁殖力が強く、10頭が10年後には約1000頭に増えます。そのため、イノシシの出産場所である耕作放棄地などを作らないことが大切です」と話されました。



(イノシシ対策について話す浅田正彦さん)

里美発見ウォーク13

桜の名所を歩きます

岩井地区には、房日新聞に毎年のように紹介される桜の名所があります。今回のウォークは「寿薬寺の桜」や「合戸の桜」などを巡ります。

期日	平成27年4月4日(土)
募集	雨天の場合は6日(月)に延期 30人程度(応募が9人以下の場合は中止)
集合	富山公民館に9時20分までに集合
参加費	1000円(弁当代・玉ねぎ狩り代、保険・資料代)
持ち物	飲み物・雨具・保険証
コースと内容	(総距離約8キロ) 集合場所9時30分発 天満山(練馬少年自然の家) 岩井川沿い 百田宗治旧家旧道(久枝) 寿薬寺(桜・百田宗治のお墓・記念碑、お昼) 水道タンク 薬師橋 竹内のお地蔵(朗読) 市部 合戸の桜 観音山(鯉のぼり) 熊野神社の二輪草(二部) 集合場所へ
申込み及び問合せ	富山地域づくり協議会 「ふらっと」
電話	57・3000

私の考える地域づくり④



市部 佐藤末富さん

地域づくりの基本は、挨拶から

私は山形県真室川町西郡出身で昭和60年に富山町に。一年の計は元旦にあり、一日の行動は挨拶から始まる。私の思う地域づくりの基本は挨拶で、特に朝の挨拶が一番大切ではないかと思えます。近頃、大人の方々は挨拶しても素知らぬ顔をして、通り過ぎることが多いような気がしてなりません。自宅の裏通りは通学路になっています。毎朝、犬の散歩をするときにたくさんのお小中学生と会います。2年ほど前までは「おはよう」と声をかけても素知らぬ顔で通り過ぎました。ところが1年ほど前から声をかけると、元氣よく挨拶するようになりました。私は「西郡会」というふるさと組織を立ち上げました。これは、ふるさとを離れている人が、年一度、地元に戻って話しかけ合うイベントです。地域の賑わいを取り戻すために、年に一度、富山地域に帰って来て、いろいろな話し合える場所と時間を作って上げるイベント等を企画したらどうでしょうか。私も70歳を過ぎて、残りの人生を地域活性化のために、いろいろな方と議論を重ねて、第2の故郷富山地域活性化のために、尽力したいと思います。

わがふるさと富山④

桜の名所だった観音山



(いろいろなイベントが行われる観音山)

4月の里美発見ウォーク13で、かつて桜の名所だった観音山に寄ります。今では市部ボランティアチームの手で、この桜の名所も復活しつつあります。そこで今回は、観音山についてご紹介します。

市部寺中(じつちゅう)にある通称観音山には、元福聚院に所属した観音堂がありました。江戸末期ごろ廃堂になったと思われず。勝山藩主酒井忠朝が寛文2(一六六二)年に没し、その遺骨は若狭(今の福井県)空印寺に送るに際し、この観音堂で火葬したとの説があります。勝山藩主は、江戸屋敷から国元に帰られると祖先の忠朝の位牌参拝のため、福聚院に参詣されるが、時に市部天満宮や観音山にも登られたといわれます。勝山藩にとつて特に心を寄せた大切な場所だったといわれ、観音山登山道には路傍に石仏や仁王を刻んだ石柱があります。

頂上には、小池重博士の詩碑があり、小高い丘は桜の名所として親しまれてきました。美しい白ペンキの展望台も設けられ、遠く富士山や岩井海岸を望み、ふもとには満々と水をたたえた湖もあり、絶好の観光地でした。桜の季節には、市部区民の花見、岩井小学校の遠足の場として賑わいました。

平成27年3月の「ふらっと」会議・活動予定

- 岩井駅花壇清掃活動 3月26日(木) 9時30分～
毎月いわい案内人の会と一緒にしています。